

10	STEAM教育部会	部会テーマ	課題発見・解決に必要な資質・能力を育成するSTEAM教育の推進
内 容	STEAM教育は、各教科等での学習を実社会での問題発見・解決に生かしていくための教科等横断的な学習である。本県では、令和4年度より、県立高校4校をモデル校に指定し、STEAM教育推進事業を実施している。本部会では、本県におけるSTEAM教育推進事業及びモデル校の取組を紹介することにより、STEAM教育の手法を用いた探究的な学習の県内への普及を図る機会とする。		
部 会 担 当	宮田 裕美 (総合教育センター)		

※ 時刻はおよその目安です。予定時刻通りにならない場合もありますことを御了承願います。

説明①

本県におけるSTEAM教育推進事業について

9時55分～10時10分

県教委事務局高校教育課 濱野由紀子

文系・理系の枠にとらわれず、社会における課題を発見し、解決するために必要な資質・能力を育成し、幅広い分野で新しい価値を提供できる人材の養成を目指して、令和4年度より本県が実施しているSTEAM教育推進事業について紹介する。

説明②

未来をつくる力を育むSTEAM教育

～「ワクワク」をカタチに！～

10時10分～10時25分

株式会社Prima Pinguino 小野ひとみ

Prima Pinguino は栃木県STEAM教育推進事業において、モデル校4校の伴走支援を行っている。モデル校で実施した生徒向け特別講座や他県での事例を取り上げながら、STEAM・探究・PBLについて、また生徒が「ワクワク」しながら没頭して取り組むための仕掛けづくりについて紹介する。

発表①

STEAM教育モデル校2年目の取組

～総合的な探究の時間と校内研修の実践～

10時35分～10時55分

県立真岡高等学校 豊田 洋子

本校はSTEAM教育モデル校の指定を受け、1年目は校内研修と生徒向け特別講座等の実施、併せてSTEAM教育推進活動(探究学習)の計画立案、2年目は実践(主体的なワークショップ等)、3年目は実践の総括という流れで取り組んでいる。その計画と実践について発表する。

発表②

学びのSTEAM化を目指して

～探究活動の充実と教科横断的な学びに向けた取組～

10時55分～11時15分

県立黒磯高等学校 伊藤 純  
金田 雅人

科学的・批判的な視点を持ち、多面的なものの見方・考え方を身に付けることを目指して、本校独自の探究活動プランの立案と実施、教科横断的な学びに向けた取組を実施している。その成果や課題について発表する。

質疑等

11時15分～11時25分